

議員発議案第3号

女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

女性デジタル人材育成については、女性の経済的自立に向けて、また、女性人材の成長産業への円滑な参入支援を図る観点から極めて重要である。政府は本年4月26日、「女性デジタル人材育成プラン」を取りまとめ、就労に直結するデジタルスキルの習得や、柔軟な働き方を促す就労環境の整備の両面から支援し、女性のデジタル人材育成の加速化を目指すこととした。

我が国の国際競争力を高め、生産性を向上させるうえでも、本プランの着実な遂行が不可欠であり、デジタル化が進むことにより、大都市一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、感染症等のリスクの低減も図れるとして、大きな期待が寄せられているところである。

そこで、政府においては、地方における女性デジタル人材育成の強力な推進を図るため、下記の事項について実施することを強く要望する。

記

- 1 現時点では取り組み事例が全国的に極めて少ない中で、本プランの実施・遂行において、自治体規模に合わせた取り組みやすい参考事例を国として積極的に発信すること。
- 2 本プランの着実な遂行のための十分な予算を確保するとともに、テレワークの定着・促進に向けての全国的な導入支援体制をいち早く整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年9月22日

官 崎 県 議 会

衆	議	院	議	長	細	田	博	之	殿
参	議	院	議	長	尾	辻	秀	久	殿
内	閣	総	理	大	岸	田	文	雄	殿
財	務	大	臣	臣	鈴	木	俊	一	殿
経	済	産	業	大	西	村	康	稔	殿
デ	ジ	タ	ル	大	河	野	太	郎	殿
内	閣	府	特	命	担	当	大	臣	
(男	女	共	同	参	画)		
デ	ジ	タ	ル	田	園	都	市	国	家
構	想	担	当	大	岡	田	直	樹	殿